

## 平成 27 年度の耐震化事業の結果について

平成 27 年度に実施した公共建築物の耐震化事業の結果は次のとおりです。

### 1 公共建築物の耐震化事業の状況

#### (1) 耐震診断

施設名	所在地	診断結果 Is値※ (最低値)	備考
鎌倉彫振興事業所	由比ガ浜三丁目4番7号	0.48	平成28年度 耐震改修設計予定

#### (2) 耐震改修設計

施設名	所在地	診断結果 Is値※ (最低値)	備考
中央図書館	御成町20番35号	0.55	

#### (3) 耐震改修工事

施設名	所在地	診断結果 Is値※ (最低値)	備考
鎌倉体育館	由比ガ浜二丁目9番9号	建物全体0.71 (鉄骨屋根改修要)	耐震改修完了 (改修後のIs値0.76)

※ 建物の耐震性能を表す構造耐震指標 (Seismic Index of Structure)

## 2 耐震性能の指標 (Is 値) について

Is 値は建物の耐震性能を表す構造耐震指標 (Seismic Index of Structure) の略で、建物の構造部材の強度と粘りをもとに、形状や劣化を考慮して算出するものです。

Is 値が大きいほど、構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性が高いと判断されます。

国の基準では、「Is (各階の構造耐震指標) が 0.6 以上の場合で、かつ、q (各階の保有水平耐力に係る指標) が 1.0 以上の場合、地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い」とされています。